第１号様式　　主要事業の進行状況報告書　　平成 20 年９月 30 日

６０	福祉保健局	認知症に対する総合的な施策の推進

事業概要

１　目的

認知症になっても認知症の人と家族が地域で安心して暮らせるまちづくりを推進する。

２　事業内容

平成 19 年度に設置した「東京都認知症対策推進会議」を中心に、(1)地域づくり、(2)医療、(3)介護の各分野について総合的な施策の検討・取組を実施している。

これまでの経過

（○：都、●：国）

○平成 10 年度　　認知症高齢者グループホームに対する都単独補助制度創設
●平成 12 年度　　介護保険制度開始
●平成 15 年度　　「2015 年の高齢者介護」発表
○平成 16～18 年度　「認知症高齢者グループホーム緊急整備３か年事業」開始
○平成 16 年度　　痴呆から認知症へ呼称変更
○平成 18 年度　　・「認知症高齢者を地域で支える東京会議」設置
　　・「認知症高齢者グループホーム緊急整備新３か年事業」開始
○平成 19 年度　　・第１回認知症シンポジウム開催
　　・「東京都認知症対策推進会議」及び専門部会の設置・運営
　　・「認知症生活支援モデル事業」開始
　　・「東京都認知症専門医療機関実態調査」実施

現在の進行状況

１　地域づくり

～東京の特性を生かした「面的」仕組みづくりの具体化

・19 年度～　　認知症生活支援モデル事業の実施
・20 年６月　　第５回「仕組み部会」開催（認知症対策推進会議の専門部会）
・20 年９月　　第２回認知症シンポジウムの開催

２　医療

～認知症・身体疾患双方の症状に応じた切れ目のない医療支援体制の整備

・17 年度～　　認知症地域医療推進事業実施
　　かかりつけ医：1,670 人、サポート医：104 人（20.3.31 現在）
・20 年４月　　第５回「医療支援部会」開催（認知症対策推進会議の専門部会）
・20 年６月　　第６回「医療支援部会」開催
・20 年８月　　第７回「医療支援部会」開催

３　介護

～認知症介護を担う人材育成と基盤整備

・13 年度～　認知症介護研修の実施
・18 年度～　認知症高齢者グループホーム緊急整備（新）３か年事業
　　整備数累計　4,087 人（20.9.1 現在）

今後の見通し

東京都認知症対策推進会議における検討や認知症高齢者グループホームの整備促進など、それぞれの分野について取組を着実に進めていく。

【今年度の主な取組予定】

○認知症高齢者グループホームの整備計画：22 年度末　6,200 人
○若年性認知症支援部会（認知症対策推進会議の専門部会）の設置

問い合わせ先	福祉保健局　高齢社会対策部　在宅支援課 福祉保健局　高齢社会対策部　施設支援課	電話	03-5320-4277 03-5320-4252